

大震災復興フォーラム「東北の復興を考える」

東日本大震災から半年以上が過ぎ、被災市町村では、新たなまちづくりの方向を見据えながら、復興計画を策定しています。計画策定に当たっては、大胆な発想のまちづくりと住民意志の整合や、道路港湾のような一律に復興することができないインフラの優先順位付けなど、難しい問題があります。

本フォーラムでは、第1部で、遠野市長より被災地の後方支援について講演をいただきます。第2部で、被災自治体の復興計画策定に携わっている有識者から上記問題を含めた復興のあり方や今後の課題を議論していただきます。被災自治体はもとより、支援活動をされている方々にとっても有益な示唆が得られるものと存じますので、ご来聴の程よろしくお願ひ申し上げます。

第2部／パネルディスカッション

「東北の復興～まちづくりの方向と課題～」

コーディネーター

大村 虔一氏 アーバンデザイナー

大村 虔一(おおむら けんいち)氏プロフィール／東北大学建築学科修了後、東京大学大学院修士で都市計画を専攻。終了後、都市工学科助手を経て1967年(株)都市計画設計研究所を設立。主な作品に東京オペラシティがある。1995年から2002年迄、東北大学大学院で都市デザインの教授。その後、宮城大学事業構想学部教授・副学長。2001年から2009年、(財)宮城県地域振興センター理事長を勤めた。

パネリスト

大泉 一貫氏 宮城大学 事業構想学部長

大泉 一貫(おおいづみ かずねき)氏プロフィール／東京大学大学院修了。農学博士。農業経営の成長を通じた農業の改革に取り組む。農村地域政策の構築や農政への提言活動を展開。日本地域政策学会会長。内閣府「規制改革会議」専門委員(地域経済・農業部会)。内閣官房「食と農林漁業の再生実現会議」委員。大震災からの復興にも取り組み、宮城県南三陸町の震災復興計画策定会議委員長。

パネリスト

新川 達郎氏 同志社大学大学院 総合政策科学研究科教授

新川 達郎(にいかわ たつろう)氏プロフィール／早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程満期退学、東北大学大学院情報科学研究科助教授を経て、1999年より現職。行政における市民参加の研究の中で、NPOや市民セクターの役割に注目すると同時に、ネットワーク社会における行政の変化について考える必要を痛感している。専門分野は行政学、公共政策論、地方自治論。

パネリスト

三宅 諭氏 岩手大学 農学部准教授

三宅 諭(みやけ さとし)氏プロフィール／早稲田大学理工学研究科建設工学専攻建築学専門分野都市計画研究(工学博士)、早稲田大学理工学総合研究センター助手、客員講師(専任)を経て2002年岩手大学農学部講師、2008年より現職。現在の専門分野は都市計画・建築計画。

大震災復興フォーラム 「東北の復興を考える」申込書

お申込締切日 平成23年10月26日(水)
お申込方法 FAX.022-222-3395
または E-mail chosa@kasseiken.jp

入場
無料

聴講を希望される方は、以下の申込用紙にご記入の上、平成23年10月26日(水)までFAXにてお申し込みください。Eメールや郵送でのお申し込みも受け付けております。(定員になり次第、締切とさせていただきます。予めご了承ください。先着70名様となります。)

※入場整理券は発行いたしません。当日は直接会場へお越しください。

※ご記入いただいた個人情報は本フォーラム開催に関わる出席の確認などにのみ使用させていただきます。



お申込用紙

会社・団体名	TEL		
住所	〒	—	
氏名	配属・役職	氏名	配属・役職



財団法人東北活性化研究センター

〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目9番10号(セントレ東北9F)
TEL.022-222-3394(代) FAX.022-222-3395 E-mail chosa@kasseiken.jp URL http://www.kasseiken.jp